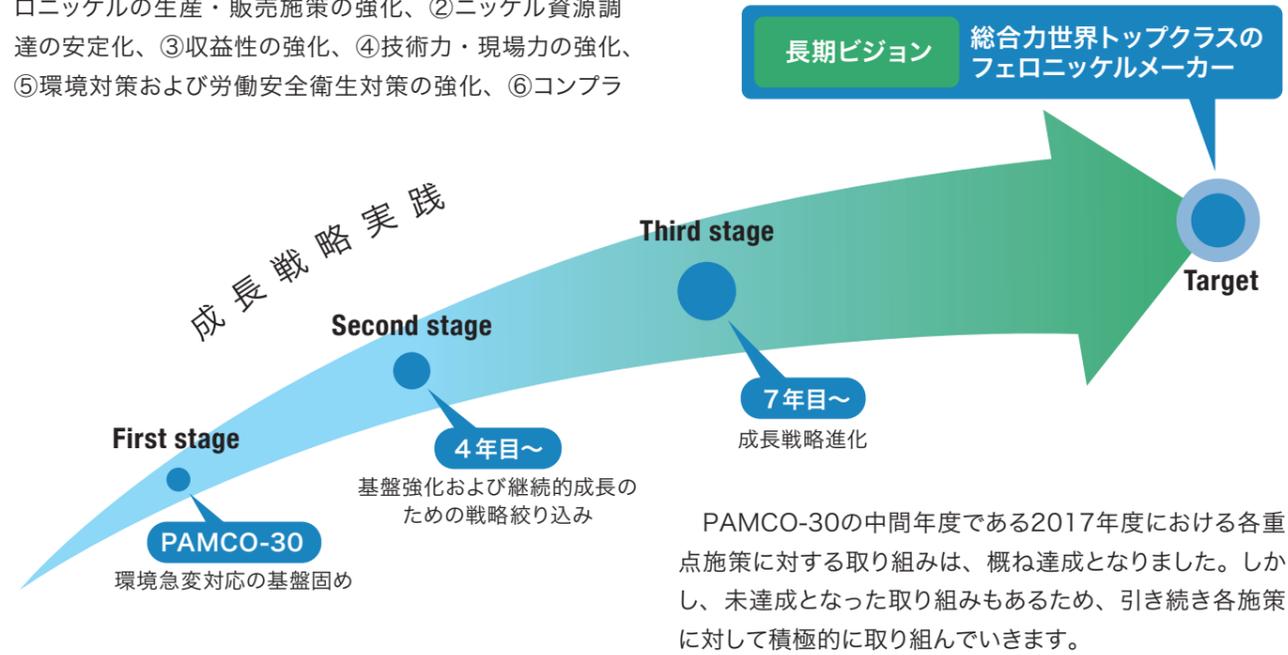


# PAMCO-30の達成に向けた活動実績

PAMCO-30は、「収益力」「生産・販売力」「技術力」「品質」のすべてにおいて世界トップクラスのフェロニッケルメーカーを目指すという長期ビジョン達成のための第一段階であり、経営環境急変対応の「基盤固め」および第二段階への「種まき」を主軸として邁進するものです。

具体的には、PAMCO-30において、当社は、①フェロニッケルの生産・販売施策の強化、②ニッケル資源調達安定化、③収益性の強化、④技術力・現場力の強化、⑤環境対策および労働安全衛生対策の強化、⑥コンプラ

イアンス、ガバナンス体制の強化を重点施策として取り組み、いかなる事業環境でも利益の出せる強靱な企業体質の構築、ならびに成長戦略による企業価値向上を実現することを目指します。



PAMCO-30の中間年度である2017年度における各重点施策に対する取り組みは、概ね達成となりました。しかし、未達成となった取り組みもあるため、引き続き各施策に対して積極的に取り組んでいきます。

## PAMCO-30の目標達成に向けて

取締役 常務執行役員  
経営企画・鉱石担当 小出 啓一

2017年度はPAMCO-30の2年目となり、「生産販売施策強化」「原料調達安定化」「収益性強化」の重点目標を掲げて活動しました。これまでの実績を振り返ると、生産・販売量は計画対比93～95%、売上高は同89%となり、経常利益は、生産・販売コストの削減および持分法子会社からの配当があったこともあり、計画を大きく上回る結果となりました。

しかし、PAMCO-30の最終目標である「環境急変対応の基盤固め」の達成のためにはまだまだ道半ばです。PAMCO-30の最終年度となる2018年度は、さらなるコスト削減や新規事業の検討等残された課題の達成度を少しでも上げるため、新たな気持ちで、全社を挙げて努力を続けていく必要があると考えています。



SDGs (持続可能な開発目標)とは、2015年に国連総会で採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための2030年に向けた17の目標です。

当社のPAMCO-30そのものが、世界の目標であるSDGsの理念と関連していることから、日頃の事業活動を通じてSDGsを積極的に推進し、社会の持続的発展に貢献していきます。

◎：達成 ○：概ね達成 △：未達成

具体的施策	達成状況	2017年度の活動実績	関連するSDGs
<b>フェロニッケルの生産・販売施策の強化</b>			
八戸製造所を最大稼働し生産することを基本施策とし、将来の鉱石調達リスクおよび生産拡大を踏まえた海外製錬の展開も視野に入れた生産戦略の推進	○	生産施策の検討および実施により、八戸製造所における高効率操業が継続できました。また、海外製錬に関する情報の収集と分析を進めました。	7 持続可能なエネルギー、9 産業と資源効率の向上、12 つくる責任、15 海の豊かさを守ろう
当社製品の優位性を生かした差別化およびCS活動向上	◎	高品質の製品提供および顧客要望への対応等により、顧客満足度調査において高評価をいただきました。	17 パートナーシップで目標を達成しよう
既存取引先との長期契約および拡販の道筋追求	○	市場状況を踏まえた取引先との会話により、最良な契約および販売に努めました。	
<b>ニッケル資源調達安定化</b>			
ニッケル鉱石の長期安定調達と最適な調達コストの追求	○	インドネシア鉱石調達に向けた協議を強化し、また、新規調達先へ発展可能性のある案件の情報収集を進めました。	8 豊かになりつつある経済成長、9 産業と資源効率の向上、12 つくる責任、15 海の豊かさを守ろう
将来の湿式製錬事業への方向性追求	△	ニッケル鉱石特性の違いに対応した湿式製錬技術の検討を進めました。	
<b>収益性の強化</b>			
高効率の製錬技術の開発などを含む低コスト生産体制の追求	○	収益性を強く意識した生産の実施とコスト削減策を追求しました。	8 豊かになりつつある経済成長
将来の収益基盤の強化のため新規事業の創出	△	新規事業アイデアの抽出と事業性の検討を進めました。	
<b>技術力・現場力の強化</b>			
人財の育成のための階層別教育プログラムおよび人事施策を構築	○	社員の活力向上のため、人事制度を再構築しました。	4 質の高い教育をみんなに、8 豊かになりつつある経済成長、10 人や国の不平等をなくそう
<b>環境対策および労働安全衛生対策の強化</b>			
社内自主管理の徹底による大気・水質汚濁防止および省エネ推進による地球温暖化防止などの環境保護対策のさらなる強化	◎	環境管理の強化により、環境事故発生ゼロを継続できました。また、種々の環境保護対策の実施により、エネルギー消費削減に努めました。	3 すべての人に健康と福祉を、6 安全な水とトイレを世界中に、7 持続可能なエネルギー、9 産業と資源効率の向上
心身両面での健康管理の強化および安全風土の醸成による安全意識の高揚を図り、無災害の樹立	△	心身両面に関するチェックおよび教育を実施しました。また、安全風土の醸成に向けた各種活動を実施しましたが、無災害の達成はできませんでした。	11 住み続けられるまちづくりを、12 つくる責任、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう
<b>コンプライアンス、ガバナンス体制の強化</b>			
内部統制システムの充実によるコンプライアンスの強化	○	法令等の改正確認および改正に伴う社内体制を見直し、また、内部統制に関する社内教育を実施しました。	10 人や国の不平等をなくそう、16 平和と公正をすべての人に

また、PAMCO-30は、青森県環境計画の方向性にも沿っており、事業活動を進めていくうえで、主体的に地域の中核企業としての役割を果たしていきます。

### 青森県環境計画

- 1 健やかな自然環境の保全と創造
- 2 県民にやすらぎを与える快適な環境の保全と創造
- 3 県民みんなでチャレンジする循環型社会づくり
- 4 安全・安心な生活環境の保全
- 5 暮らしと地球環境を守る低炭素社会づくり
- 6 社会全体で環境配慮に取り組む人づくりと仕組みづくり